

令和3年度コミュニティバス（ふれあいバス）利用実績

■ 概 要

ふれあいバスは、交通空白地域の解消と高齢者や身体障がい者等の交通弱者の支援を目的として、平成12年4月1日に運行を開始しました。当初は1台で3コース、週2日運行を実施し、平成13年11月22日より1台増車し2台運行としています。

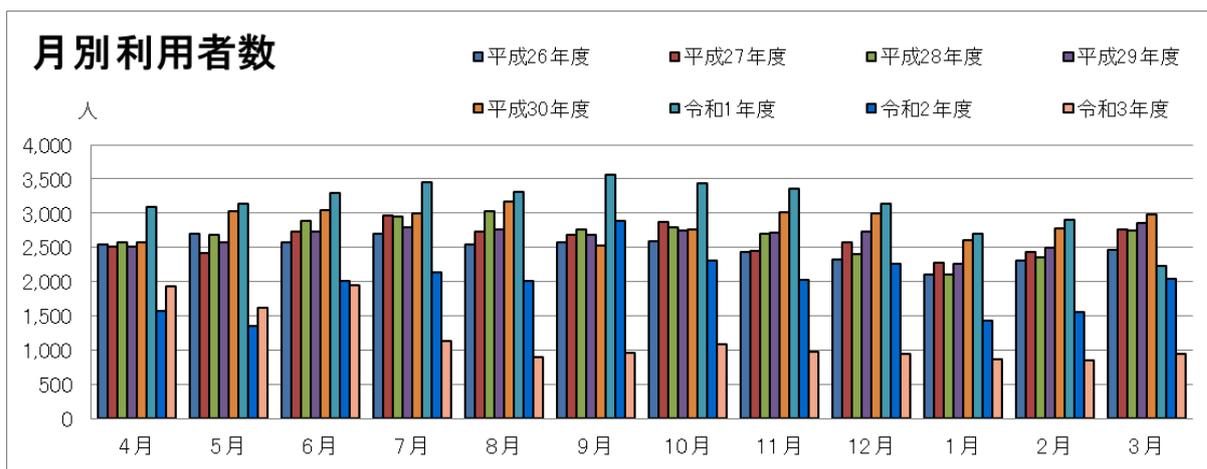
平成25年1月21日より、現在の午前3便、午後2便の1日5便運行としています。運休日については、1台運行時は公共施設の休館日である月曜日とし、2台目運行開始以降は年末年始のみとしていましたが、現在は、利用の少ない日曜日を運休し、車両のメンテナンスを行っています。

令和2年5月25日から大島地区及び阿古谷地区におけるデマンド交通実証運行の実施に伴い、デマンド交通実証運行エリア内を運行しているコミュニティバス「ふれあいバス」を休止し、一部ルートの変更を実施し、令和4年4月1日以降についても同エリアでデマンド交通の本格運行を開始したことから、同区間の「ふれあいバス」の休止を継続しています。

■ 年度別月別利用状況

(単位：人)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26	2,537	2,695	2,572	2,698	2,550	2,578	2,598	2,436	2,323	2,104	2,307	2,465	29,863
27	2,506	2,412	2,725	2,961	2,734	2,686	2,866	2,455	2,568	2,278	2,436	2,766	31,393
28	2,582	2,690	2,894	2,948	3,033	2,769	2,790	2,699	2,400	2,106	2,359	2,748	32,018
29	2,519	2,578	2,730	2,792	2,770	2,684	2,741	2,714	2,731	2,264	2,499	2,852	31,874
30	2,568	3,029	3,045	3,006	3,175	2,536	2,765	3,009	2,993	2,612	2,775	2,988	34,501
元	3,085	3,137	3,291	3,447	3,315	3,562	3,433	3,360	3,135	2,708	2,911	2,234	37,618
2	1,572	1,354	2,013	2,139	2,006	2,882	2,308	2,029	2,257	1,432	1,551	2,039	23,582
3	1,938	1,613	1,946	1,132	899	955	1,087	973	947	864	852	954	14,160
前年比 (%)	123.3	119.1	96.7	52.9	44.8	33.1	47.1	48.0	42.0	60.3	54.9	46.8	60.0



令和3年度の利用者数は14,160人となり、前年より9,422人(約40.0%)の減となりました。また、月別利用者数では、6月以降のすべての月において、対前年度比較で減少となりました。

コロナ禍により、鉄道、バス、タクシー同様に、外出機会そのものが減少したことにより、利用が低迷しています。

■ 年度別運賃収入

(単位：金額 円・利用者 人)

年度	収入額	利用者数	平均運賃 (収入額÷利用者数)	運賃有料利用者		運賃無料利用者	
				利用者数	割合	利用者数	割合
26	831,767	29,863	27.9	4,417	14.8%	25,446	85.2%
27	946,451	31,393	30.1	4,965	15.8%	26,428	84.2%
28	863,180	32,018	27.0	4,294	13.4%	27,724	86.6%
29	816,970	31,874	25.6	4,687	14.7%	27,187	85.3%
30	940,092	34,501	27.2	5,289	15.3%	29,212	84.7%
元	931,871	37,618	24.8	5,277	14.0%	32,341	86.0%
2	478,318	23,582	20.3	2,997	12.7%	20,585	87.3%
3	980,719	14,160	69.3	8,530	60.2%	5,630	39.8%
前年比 (%)	205.0	60.0	341.5	284.6	—	27.4	—

(単位：人)

年度	運賃有料利用者の内訳				運賃無料利用者の内訳					
	現金		グランドパス等		すこやかカード		障害者手帳		小中学生[夏休み]	
	利用者数	割合	利用者数	割合	利用者数	割合	利用者数	割合	利用者数	割合
26	3,093	10.4%	1,324	4.4%	23,410	78.4%	1,862	6.2%	174	0.6%
27	3,544	11.3%	1,421	4.5%	23,900	76.1%	2,404	7.7%	124	0.4%
28	3,121	9.7%	1,173	3.7%	25,125	78.5%	2,512	7.8%	87	0.3%
29	2,878	9.0%	1,809	5.7%	24,938	78.2%	2,188	6.9%	61	0.2%
30	3,104	9.0%	2,185	6.3%	27,433	79.5%	1,729	5.0%	50	0.2%
元	3,199	8.5%	2,078	5.5%	30,500	81.1%	1,800	4.8%	41	0.1%
2	1,909	8.1%	1,088	4.6%	19,568	83.0%	1,017	4.3%		
3	4,826	34.1%	3,704	26.1%	※4,427	31.3%	1,203	8.5%		
前年 比 (%)	252.8	—	340.4	—	22.6	—	118.3	—	—	—

令和3年度の運賃収入額は、980,719円となり前年度比約205.0%となりました。

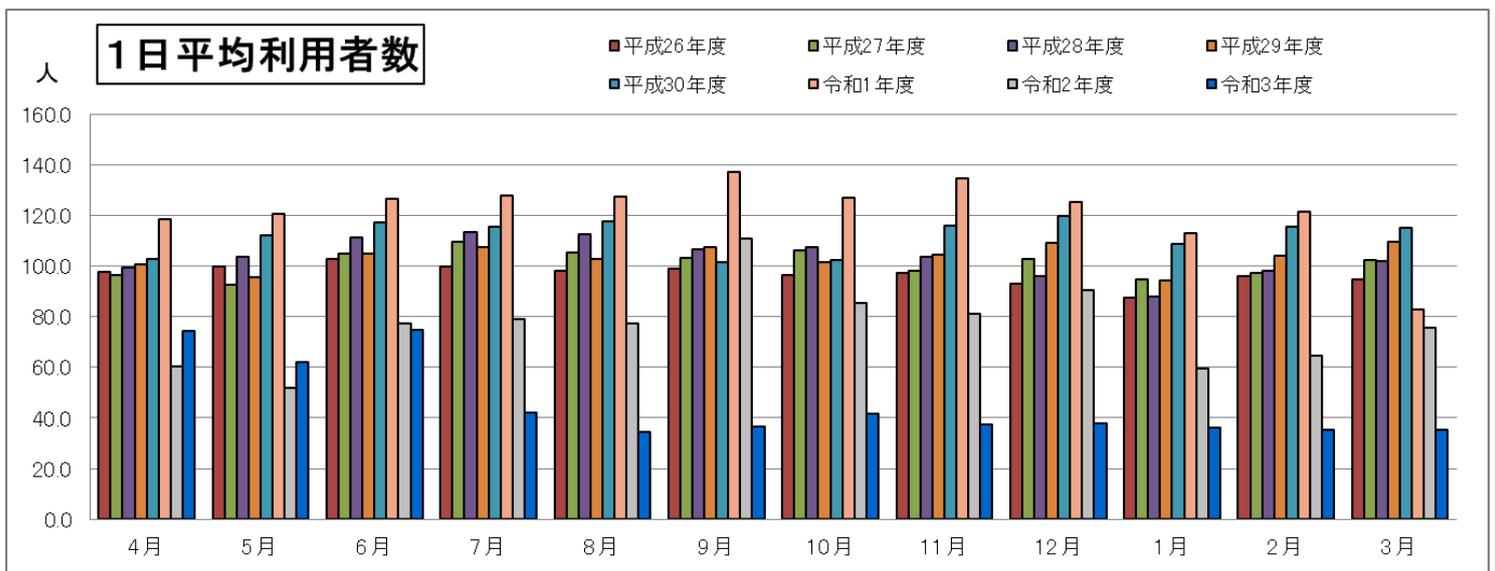
また、すこやかカードによる無償乗車制度廃止後は、グランドパス等の定期券の利用者が、前年度比340.4%となるなど、購入費助成制度のあるグランドパスを活用し、路線バスとふれあいバスを使い分けて乗車されていると推測されます。

※令和3年度のすこやかカードによる運賃無料利用者数は、無償乗車制度廃止までの4月から6月までの3か月間の数

■ 1日平均利用者数

(単位：人)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26	97.6	99.8	102.9	99.9	98.1	99.2	96.2	97.4	92.9	87.7	96.1	94.8	96.9
27	96.4	92.8	104.8	109.7	105.2	103.3	106.1	98.2	102.7	94.9	97.4	102.4	97.0
28	99.3	103.5	111.3	113.4	112.3	106.5	107.3	103.8	96.0	87.8	98.3	101.8	101.2
29	100.8	95.5	105.0	107.4	102.6	107.4	101.5	104.4	109.2	94.3	104.1	109.7	103.4
30	102.7	112.2	117.1	115.6	117.6	101.4	102.4	115.7	119.7	108.8	115.6	114.9	112.0
元	118.7	120.7	126.6	127.7	127.5	137.0	127.1	134.4	125.4	112.8	121.3	82.7	121.8
2	60.5	52.1	77.4	79.2	77.2	110.8	85.5	81.2	90.3	59.7	64.6	75.5	76.2
3	74.5	62.0	74.8	41.9	34.6	36.7	41.8	37.4	37.9	36.0	35.5	35.3	45.8
前年比 (%)	123.3	119.1	96.7	52.9	44.8	33.1	48.9	46.1	42.0	60.3	54.9	46.8	60.2

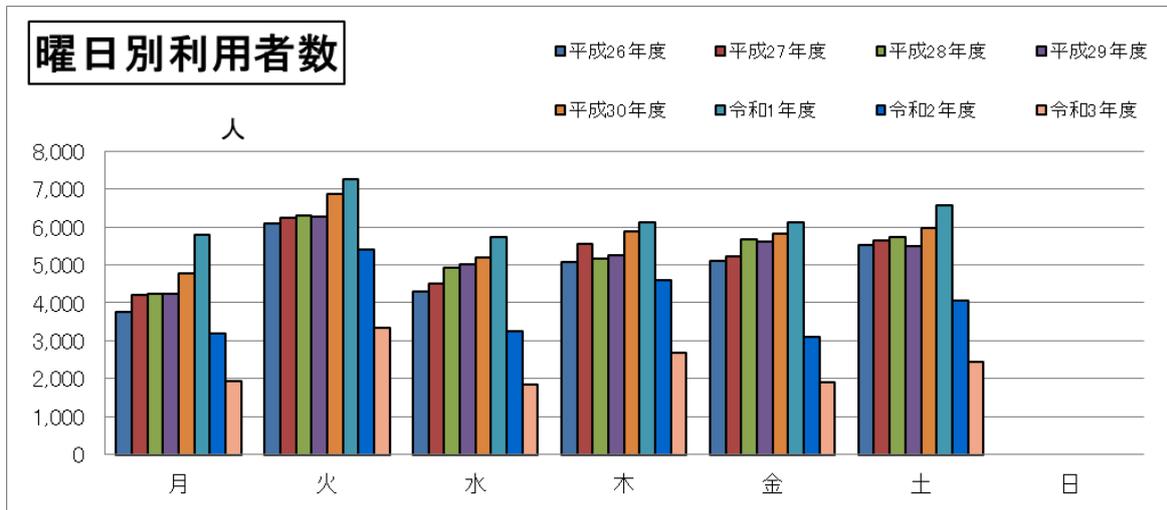


1日平均利用者数は、前年度と比較して大幅に減少しました。時期を見ると高齢者無償乗車制度を廃止した7月以降、緊急事態宣言等の影響も相まって顕著に利用者数が減少しています。

■ 曜日別利用者数

(単位：人)

年度	月	火	水	木	金	土	日	計
26	3,769	6,105	4,291	5,073	5,096	5,529	—	29,863
27	4,212	6,248	4,496	5,558	5,241	5,638	—	31,393
28	4,227	6,298	4,917	5,158	5,689	5,729	—	32,018
29	4,229	6,271	5,030	5,252	5,610	5,482	—	31,874
30	4,782	6,881	5,184	5,871	5,819	5,964	—	34,501
元	5,798	7,255	5,744	6,122	6,120	6,579	—	37,618
2	3,181	5,396	3,250	4,586	3,113	4,056	—	23,582
3	1,921	3,344	1,858	2,686	1,915	2,436	—	14,160
前年比 (%)	60.4	62.0	57.2	58.6	61.5	60.1	—	60.0

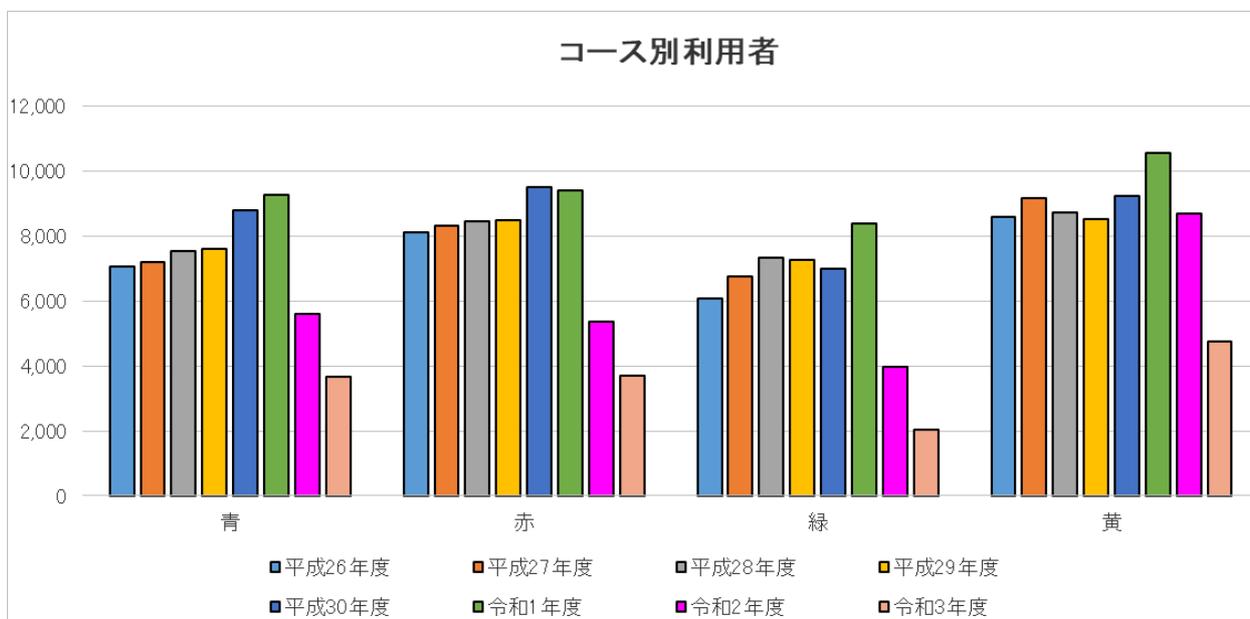


曜日別に見ると、すべての曜日で利用者が減少しています。

■ コース別利用者数

(単位：人)

年度	青	赤	青・赤小計	緑	黄	緑・黄小計	合計
26	7,068	8,122	15,190	6,088	8,585	14,673	29,863
27	7,201	8,295	15,496	6,748	9,149	15,897	31,393
28	7,517	8,457	15,974	7,316	8,728	16,044	32,018
29	7,606	8,478	16,084	7,263	8,527	15,790	31,874
30	8,795	9,500	18,295	6,990	9,216	16,206	34,501
元	9,268	9,414	18,682	8,394	10,542	18,936	37,618
2	5,582	5,348	10,930	3,962	8,690	12,652	23,582
3	3,673	3,703	7,376	2,021	4,763	6,784	14,160
前年比 (%)	65.8	69.2	67.5	51.0	54.8	53.6	60.0



[青コース]：杉生～ゆうあいセンター～イオンモール猪名川～日生中央

[赤コース]：杉生～ゆうあいセンター～イオンモール猪名川～日生中央

[緑コース]：日生中央～イオンモール猪名川～ゆうあいセンター～槻並仁部上

[黄コース]：日生中央～伏見台～ゆうあいセンター～イオンモール猪名川～つつじが丘～上肝川

コース別に見ると、すべてのコースで利用者が減少しており、緑、黄コースの利用が特に減少しています。

緑、黄コースは南部地域を中心に走行することから、比較的本数が多く、同じ路線の多い路線バスへのご利用に転換されているものと推測されます。

■ まとめ

昨今の少子高齢化・人口減少による利用者の減少や運転士不足等による運行時間の制限など、交通事業者を取り巻く環境は非常に厳しくなっています。

そのような中、人口減少、高齢化の進展を見据え、令和元年度に策定した公共交通ネットワーク見直し方針における公共交通網の基本的な考え方を踏まえ、持続可能な公共交通の実現に向けて、猪名川町における公共交通に関する「マスタープラン」として、まちづくりに関する施策と連携し、将来にわたって持続可能な公共交通のあり方を示す「猪名川町地域公共交通計画」を策定しており、コミュニティバスをはじめとする町交通網のあり方について、交通結節点の可能性や料金体系のあり方などを検討し、利用者のニーズに合った路線に見直すことで、利便性の向上、持続可能な地域交通の形成を目指してまいります。

